

ConMas i-Reporter

クラスター入力値を帳票備考、システムキーにコピー 操作説明書

Rev.1.0.0
2021.10.19

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2015-06-016	V5.0	--	初版を発行しました。
2016-08-4	V5.2	P5	ConMas Manager ラベル管理/自動ラベルの設定マニュアルへのリンク間違いを修正しました。
2021-10-19	--		ConMas Managerでの編集保存時にもコピーする説明を追記。

目次

- クラスタ入力値を帳票備考、システムキーにコピーする機能の概要 4
- 本機能で可能になること1（帳票備考での利用イメージ） 5
- 本機能で可能になること2（システムキーでの利用イメージ） 6
- 本機能を設定する 7

クラスター入力値を帳票備考、システムキーにコピーする機能の概要

帳票保存時にクラスターの入力値を、帳票備考欄、もしくは、システムキーにコピーします。



本機能の設定がされている帳票定義から、
帳票を作成しサーバーへ保存するとき、
ConMas Managerでの編集保存ときに

ConMas Manager

ログイン中: ユーザー01 [ログアウト] Version 5.0.5518

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター

帳票名: [Sample004]システムキー指定_バーコード_データー分解_マスター連携

基本情報

- 1.Sheet1
- 通知メッセージ設定
- ラベル
- 権限
- 帳票
 - クラスター
 - 1.Sheet1

公開

編集

CSV

データー出力

EXCEL

PDF

カスタムメニューサンプル帳票
(システムキー指定/バーコード読み/デバイスコード分解あり/カスタムマスター連携あり/メッセージなし)

コード分解

1. テキスト 12ch

2. 数値 121

▼備考

帳票備考 1	クラスター入力値
帳票備考 2	クラスター入力値
帳票備考 3	クラスター入力値
帳票備考 4	
帳票備考 5	
帳票備考 6	
帳票備考 7	
帳票備考 8	
帳票備考 9	
帳票備考 10	
システムキー-1	クラスター入力値
システムキー-2	クラスター入力値
システムキー-3	
システムキー-4	
システムキー-5	

クラスターの入力値が帳票保存時に、
帳票備考、システムキーにコピーされます。
※元から帳票備考、システムキーに値が設定がされていた
場合はクラスター入力値で“上書き”します。

本機能で可能になること1（帳票備考での利用イメージ）

クラスター入力値からラベルを自動で生成することが出来ます。



① 帳票備考を使用する自動ラベルを作成する。

クラスター入力値でラベルが自動で生成される。

帳票

社員ID
0123

氏名
近藤益男

部署
営業部

② 帳票定義に自動ラベルを設定しておく

0123_近藤益男_営業部

帳票

社員ID
0123

氏名
近藤益男

部署
営業部

④ サーバーに保存

③ 以下のようにクラスター入力値が連携するように設定しておく

社員ID ⇒ 帳票備考1
氏名 ⇒ 帳票備考2
部署 ⇒ 帳票備考3

自動ラベル設定の詳細は、下記URLのドキュメントをご参照ください。
「ConMas Manager ラベル管理/自動ラベルの設定」

本機能で可能になること2 (システムキーでの利用イメージ)

クラスター入力値からシステムキーを自動で生成することが出来ます。



入力帳票	
システムキー-1	0123
システムキー-2	近藤益男
システムキー-3	営業部
システムキー-4	
システムキー-5	

※システムキーは重複なく一意となるように考慮する必要があります。
元からシステムキーに値が設定されていた場合は、
クラスター入力値で“上書き”されます。

③システムキーにクラスター入力値が設定される

デバイスコードの読取からシステムキーを使用して帳票の検索が可能に。

②サーバーに保存

社員ID
0123

氏名
近藤益男

部署
営業部

カスタムメニューにてデバイスコードから、システムキー検索をするよう設定

■システムキー-1から5に割り当てるデータ番号 システムキーを使用して帳票定義を検索します。	
システムキー-1	データ番号: 1
システムキー-2	データ番号: 2
システムキー-3	データ番号: 3
システムキー-4	データ番号:
システムキー-5	データ番号:

カスタムメニューボタン設定

①以下のようにクラスター入力値が連携するように設定しておく

- 社員ID ⇒ システムキー-1
- 氏名 ⇒ システムキー-2
- 部署 ⇒ システムキー-3

カスタムメニュー、デバイスコード、システムキー設定の詳細は、下記URLのドキュメントも合わせてご参照ください。

「ConMas Manager カスタムメニュー操作説明書」

本機能の設定はDesignerで定義を行います

本機能を利用するには、Designerにて、帳票備考1~10、システムキー1~5に対して、それぞれコピーするクラスターを指定します。クラスター指定は「シートNo.」と「クラスターインデックス」をカンマ区切りで入力することで行います。数値はすべて半角で指定し、スペースは使用しないで下さい。また、コピーするクラスター値は「クラスター表示値」または「クラスター値」から選択します。

Designer設定

帳票備考名称	帳票備考情報
帳票備考1	
帳票備考2	
帳票備考3	
帳票備考4	
帳票備考5	
帳票備考6	
帳票備考7	
帳票備考8	
帳票備考9	
帳票備考10	

システムキー	クラスター表示値
システムキー1	クラスター表示値
システムキー2	クラスター表示値
システムキー3	クラスター表示値
システムキー4	クラスター表示値
システムキー5	クラスター表示値

コピーするクラスター	商品分類
1,11	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値
	クラスター表示値

例)

2シート目のクラスターインデックス15を指定する場合

2,15

また、指定できないクラスター種別は

「手書きノート形式」
「手書きフリーメモ」
「フリードロー」
「画像」
「チェック」
「作成」
「査閲」
「承認」
「アクション」です。

右クリックメニューからの設定方法

帳票備考/システムキーへのクラスター値のコピーは、クラスターのシートNo.とクラスターインデックスを直接記述する方法以外に、指定するクラスターを選択後に右クリックメニューから設定を行うことができます。

①クラスターを選択します。

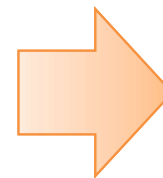
②右クリックメニューから「備考/システムキーとの連携」を選択します。

③選択したクラスターの入力値と連携を行いたい帳票備考またはシステムキーをクリックします。

Designer設定

帳票備考情報

帳票備考名称	帳票備考情報	コピーするクラスター
帳票備考 1		1,11 クラスター表示値 商品分類
帳票備考 2		クラスター表示値



コピーするクラスター

1,11 クラスター表示値 商品分類

④選択したクラスターのシートNo.とクラスターインデックス情報が、右クリックメニューで指定した帳票備考またはシステムキーの箇所へ自動設定されます。